

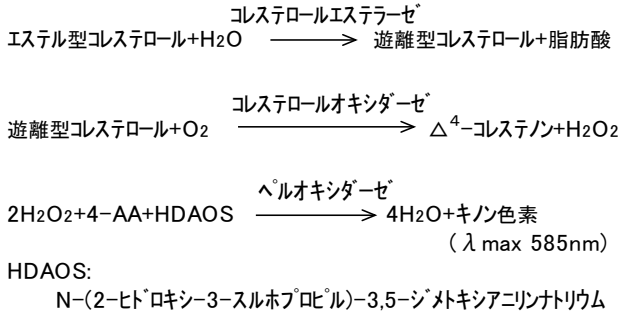
「セロテック」 TCHO-L

酵素法(CE-COD-POD系)

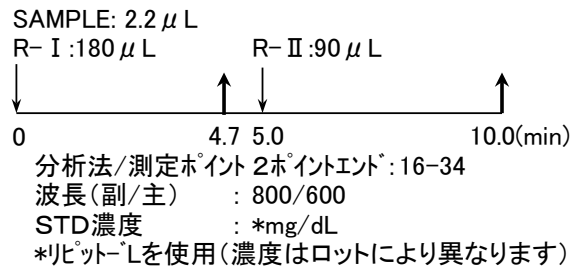
■特長

- ・使用時に試薬調製の必要がありません。
- ・試薬の安定性に優れています。
- ・直線性に優れています。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。

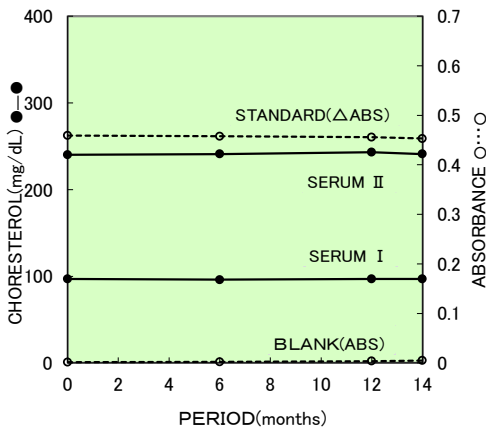
■測定原理



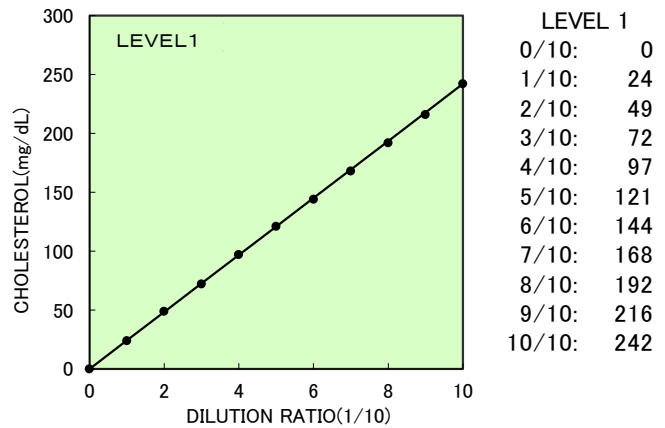
■測定条件(日立-7170の場合)



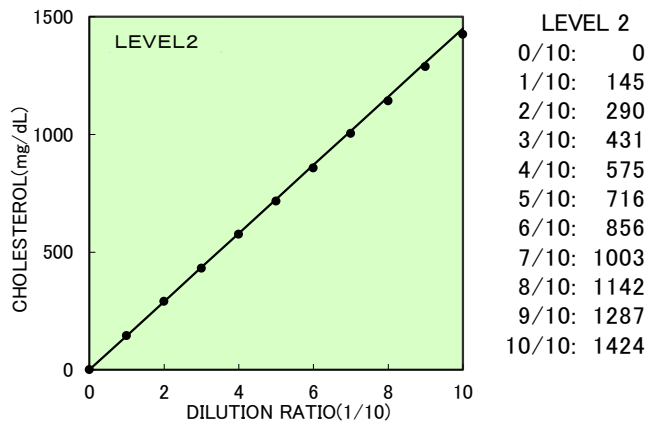
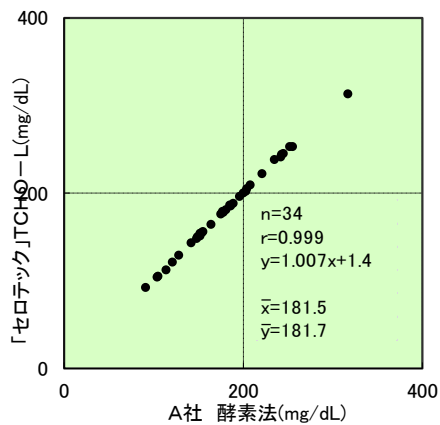
■試薬の安定性(8~12°C保存)



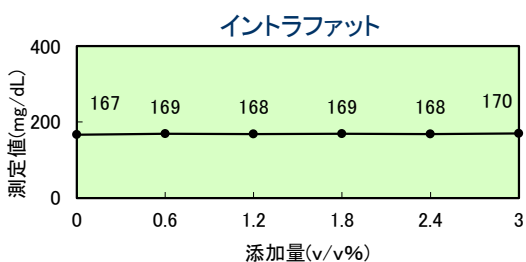
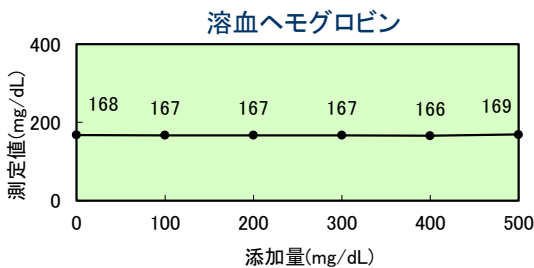
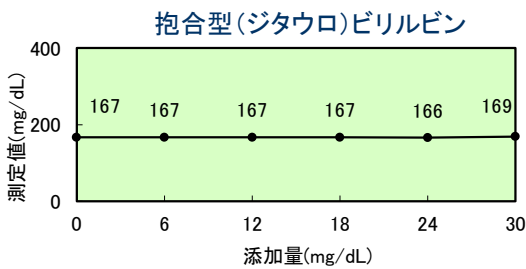
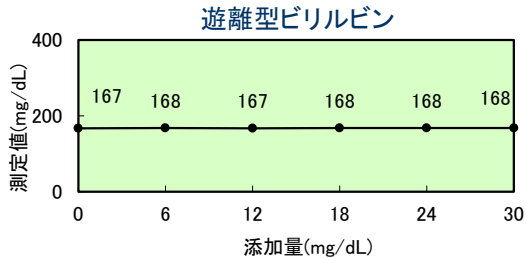
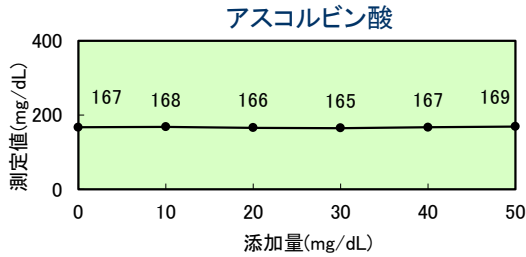
■直線性(ヒトリポタンパク溶液)



■相関(血清)



■ 共存物質の影響(血清)



■ 同時再現性

(単位:mg/dL)

	SERUM I	SERUM II	SERUM III
N	20	20	20
MEAN	134.9	192.6	303.4
MIN	133	191	300
MAX	138	195	306
R	5	4	6
SD	1.25	1.10	1.79
CV(%)	0.93	0.57	0.59

■ 包装

製品コード	製品内容	包装形態
A503-15	TCHO-L (R-I)	60ml × 4
A503-25	TCHO-L (R-II)	30ml × 2
A503-10	TCHO-L (R-I)	80ml × 4
A503-22	TCHO-L (R-II)	40ml × 4
A503-55	TCHO-L (R-I)	160ml × 3
A503-45	TCHO-L (R-II)	80ml × 3

■ 参考基準範囲

血清: 120~220mg/dL

金井 他,臨床検査法提要,改訂第32版,p.539,2005.

■ 貯法及び有効期間

2~10°C保存 製造後2カ年 (開封後は2カ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)
 〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7
 TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143
 E-mail: kikaku@serotec.co.jp

